

宣教支援センターだより
2023年3月号

2015年度から8年間のプロジェクトが最後の1か月を迎えました。これまでのシオン山教会のみな様方のお祈りとお支えに、心からの感謝を申し上げます。

4月から田中伊策主事と共に、北九州地方連合立の宣教支援センターが本格始動いたします。何よりの喜びです。

■教会への伴走で見えてきたこと
その3 同じ目線に立つこと

北九州地方連合が宣教支援センタープロジェクトを始めるまでの10年間は、伝道委員会を中心に「一歩プログラム」等の教会間交流プログラムを地道に積み重ねてきたと聞いています。

各教会とも高齢化が進み、主日礼拝に集うだけでも大変という現状があります。また新型コロナが流行してから、食事を共にする機会が奪われてしまい、親しい人どうしでしか会話をしない傾向が強くなったように感じています。

神様から委ねられている私たちのミッションは、福音を指し示すことです。

そのためには隣人に出会う必要があります。世の考え方とキリスト教的な考え方を比較して、キリスト教の優位性を主張する「上から目線の」宣教スタイルは、なかなか通用しない時代になりました。

私たちが、課題を抱える方と共に生きる姿勢を示すためには、目線を相手に合わせる必要があります。それは決して世と迎合することではありません。

内向きになりがちな教会形成を、外向きに転じるためのカギは、お一人お一人に委ねられているのです。

■教会音楽研修会

教会音楽委員会では3月21日(火) 13時30分から、「コロナ状況下でどのような礼拝や賛美を行ってきたか」というテーマでオンライン研修会を行います。

三つの教会(高須・飯塚・別府国際)の事例報告をお聞きし、各教会が試行錯誤しながらも、創意工夫やチャレンジしてきた事柄から、励ましを受けたく思います。お手元のパソコン・スマホからご参加ください。

Zoom ID : 882 2564 5717

パスコード : 676738

■今月の予定

5日(日) シオン山教会礼拝出席

7日(火) センター運営委員会
総括作成ミーティング

11日(土) 愛生幼稚園評議員会

12日(日) 直方教会礼拝宣教
バプテスト大会

21日(火) 教会音楽研修会

30日(木) 地方連合役員会

■編集後記

年明けから送別を兼ねた礼拝宣教の依頼が続きました。防府、高須、小倉、小倉春ヶ丘、北九州、直方の各教会の礼拝にお伺いさせていただきました。

一昨年10月に召天した父の葬儀など、シオン山教会のみな様には大変お世話になりました。病床にある方がたの回復を引き続きお祈りします。